

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 —

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2026年3月

劇薬、処方箋医薬品<sup>注)</sup>

HCNチャネル遮断薬  
イブプラジン塩酸塩錠

**コララン<sup>®</sup>錠 2.5mg**

**コララン<sup>®</sup>錠 5mg**

**コララン<sup>®</sup>錠 7.5mg**

CORALAN<sup>®</sup> Tablets

製造販売

**ONO** 小野薬品工業株式会社

提携

**SERVIER** 

お問い合わせ先：くすり相談室  
電話 0120-626-190  
受付時間 9:00~17:00  
(土日・祝日・会社休日を除く)

注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

このたび、標記製品につきまして、電子添文の「2. 禁忌」、「10. 相互作用」及び「11. 副作用」を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。

今後のご使用に際しましては、新しい電子添文をご参照くださいますようお願い申し上げます。

改訂後の電子添文につきましては、以下のホームページに掲載されます。

・PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)

・医療関係者向け製品ホームページ (<https://www.ononavi1717.jp>)

なお、使用上の注意の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「医薬品安全対策情報 DRUG SAFETY UPDATE (DSU)」No.344 (2026年4月発行予定) にも掲載されます。

### 1. 改訂内容 (\_\_\_\_ : 追記、==== : 削除)

改訂後	改訂前
2026年3月改訂	2024年12月改訂
<p>2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)</p> <p>2.1 ~ 2.6 省略(変更なし)</p> <p>2.7 次の薬剤を投与中の患者:リトナビル含有製剤、ジョサマイシン、イトラコナゾール、クラリスロマイシン、コビシスタット含有製剤、ポリコナゾール、エンシトレルビル フマル酸、<u>セリチニブ</u>[10.1 参照]</p> <p>2.8 ~ 2.9 省略(変更なし)</p>	<p>2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)</p> <p>2.1 ~ 2.6 省略</p> <p>2.7 次の薬剤を投与中の患者:リトナビル含有製剤、ジョサマイシン、イトラコナゾール、クラリスロマイシン、コビシスタット含有製剤、ポリコナゾール、エンシトレルビル フマル酸[10.1 参照]</p> <p>2.8 ~ 2.9 省略</p>

次ページに続く

改訂後			改訂前		
10. 相互作用 省略（変更なし） 10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10. 相互作用 省略 10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
リトナビル含有製剤 ノービア ジョサマイシン  イトラコナゾール イトリゾール クラリスロマイシン クラリシッド コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ プレジコビックス シムツーズ ポリコナゾール ブイフェンド エンシトレルビル フマル酸 ゴコーバ セリチニブ ジカディア [2.7、16.7.2参照]	過度の徐脈があらわれることがある。	CYP3Aによる本剤の代謝が強く阻害され、血中濃度が上昇する。	リトナビル含有製剤 ノービア ジョサマイシン <del>ジョサマイシン</del> イトラコナゾール イトリゾール クラリスロマイシン クラリシッド コビシスタット含有製剤 ゲンボイヤ プレジコビックス シムツーズ ポリコナゾール ブイフェンド エンシトレルビル フマル酸 ゴコーバ [2.7、16.7.2参照]	過度の徐脈があらわれることがある。	CYP3Aによる本剤の代謝が強く阻害され、血中濃度が上昇する。
(省略)			(省略)		

次ページに続く

改訂後				改訂前			
11. 副作用 省略（変更なし） 11.1 省略（変更なし） 11.2 その他の副作用				11. 副作用 省略 11.1 省略 11.2 その他の副作用			
	1%以上	1%未満	頻度不明		1%以上	1%未満	頻度不明
(省略)				(省略)			
皮膚及び 皮下組織 障害		そう痒症、 発疹	紅斑、 じん麻疹、 血管性浮腫	皮膚及び 皮下組織 障害		そう痒症、 発疹	紅斑、 じん麻疹、 血管浮腫
(省略)				(省略)			

## 2. 改訂理由

<p>・令和8年3月17日付 厚生労働省医薬局医薬安全対策課長通知に基づく改訂            &lt;&lt;「2. 禁忌」及び「10.1 併用禁忌」改訂理由&gt;&gt;            セリチニブとの併用により CYP3A による本剤の代謝が強く阻害され、本剤の血中濃度が上昇するおそれがあることから、セリチニブを追記いたしました。</p> <p>・自主改訂            &lt;&lt;「10.1 併用禁忌」改訂理由&gt;&gt;            ジョサマイシンは製造販売が中止されていることから、販売名を削除いたしました。</p> <p>&lt;&lt;「11. 副作用」改訂理由&gt;&gt;            血管性浮腫と血管浮腫は疾患として同じものを指しており、重篤副作用疾患別対応マニュアルや学会ガイドライン、MedDRA 等でも「血管性浮腫」が使用されていることから、電子添文においても「血管性浮腫」と記載することが望ましいため、「血管性浮腫」と記載を改めることといたしました。</p> <p>&lt;&lt;参考文献&gt;&gt;            1) 厚生労働省 . 重篤副作用疾患別対応マニュアル 血管性浮腫（非ステロイド性抗炎症薬によらないもの）. 平成 20 年 3 月（令和 8 年 2 月改定）.            Available from: <a href="https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/adr-info/manuals-for-hc-pro/0001.html">https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/adr-info/manuals-for-hc-pro/0001.html</a></p>
---

専用アプリ「添文ナビ®」でGS1コードを読み取ることで、最新の電子添文を閲覧できます。



(01)14987039478303